

巡回展「ノーベル賞を受賞した日本の科学者」実施報告書

記入日:平成 29 年 10 月 3 日

館名・団体名	明石市立天文科学館
--------	-----------

1. 開催概要

開催期間

平成 29 年 7 月 15 日(土)～平成 29 年 9 月 3 日(日)

開催日数:45 日

展示会場広さ (展示会場平面図があれば、別途添付してください)

約 45 m²

開催の様子 (写真) ※頁数が増えてもかまいません



2. 開催にあたって

開催までのながれ（設営・撤去における対応スタッフ数）

平成 29 年 7 月 9 日	展示物搬入
平成 29 年 7 月 12 日 ～ 平成 29 年 7 月 14 日	設営(6 人)
平成 29 年 7 月 15 日 ～ 平成 29 年 9 月 3 日	開催
平成 29 年 9 月 5 日 ～ 平成 29 年 9 月 5 日	撤去(6 人)
平成 29 年 9 月 6 日	展示物搬出

内容および運営上の工夫があればご記入ください

天文科学館で実施するため、ノーベル物理学賞の受賞者を中心とした展示構成にしました。特別展の関連イベントとして、あかし市民図書館と連携して、司書がノーベル賞に関連する本を紹介するブックトーク『テーマ:ノーベル賞の横顔』を開催しました。また、図書館に「ノーベル賞関係の図書特設コーナー」を設置していただきました。

特別展の会期中にノーベル賞物理学賞を受賞された梶田隆章先生の講演会を広報することができました。

展示物に対する来場者の反応はどうでしたか

- ・8 月に実施した来館者アンケートの中に、「ノーベル賞を受賞した日本の科学者の紹介しているのが良かった。」「ノーベル賞受賞者の方々のパネル展示がすごく良かったです。」という感想がたくさんありました。
- ・「どのような研究で受賞したのかが明記された展示が欲しい」という意見もありました。(館広報誌の特集で補足しました。)
- ・もう少し読みやすくしてほしいという意見がありました。(当館が、小さな子ども連れの来館者も多い為、子ども向けの展示も補足する必要があったかもしれません。)

3. 広報について

広報方法(チラシ等のデータがあれば、別途添付してください)

チラシを市内の小中学校や近隣施設に送付し、山陽電車の各駅にポスターを掲示した。また、夏休みや梶田先生の講演会と共に新聞広告も掲載した。

バーカミオカンデ 提供 東京大学宇宙線研究所附属・中岡宇宙素粒子研究施設

明石市制 100 周年 (2019) 記念プレ事業
明石市立天文科学館 60 周年 (2020)

ノーベル物理学賞受賞
かしだよ・たかあき

梶田隆章先生 特別講演会

地下からさぐる宇宙の謎

2017 年 (平成 29 年)
10 月 1 日 (日)
午後 2 時～午後 3 時 30 分
(開場：午後 1 時)

明石市民会館・大ホール アフーズホール



梶田 隆章

東京大学宇宙線研究所 所長、ニュートリノの質量発見の功績で 2015 年にノーベル物理学賞受賞。

2015 年ノーベル賞受賞！梶田隆章先生の講演会です。梶田隆章先生は、2015 年に「ニュートリノに質量があることを示すニュートリノ振動の発見」で、ノーベル物理学賞を受賞しました。ノーベル賞受賞に至ったニュートリノの研究や、現在行われている大型低周重力波観測機 KAGRA による研究、そして、科学に対する梶田先生の想いなどを伺います。この秋、ノーベル賞受賞者の言葉を直接聞いてみませんか？

- 〔参加費〕 無料
- 〔定員〕 1200 名 (応募者多数時抽選)
- 〔参加方法〕 ハガキが、当館ホームページ、または、当館 1 F 受付にて直接お申込みください。
※一度の申込で最大 5 名まで。
※応募は一人一度の申込に限ります。複数の応募があった場合は無効となる場合があります。
※ハガキの場合は、代表者の氏名、住所、電話番号、参加人数を記入のうえ、天文科学館「10 月 1 日特別講演会係」へお送りください。
- 〔申込締切〕 9 月 3 日 (日) 必着
- ※いずれの応募も、抽選結果をハガキでお知らせします。

〔ご注意ください〕
当日は、受付で抽選結果のハガキの確認をさせていただきます。当選ハガキが無ければ、ご入場いただけませんのでご了承ください。

※専用駐車場はございませんので、公共交通機関でお越しください。
※講演会には手話通訳・要約筆記があります。

特別展

「ノーベル賞を受賞した日本の科学者」

【期間】 7 月 15 日 (土)～9 月 3 日 (日)

【会場】 天文科学館・3 階特別展示室

1953 年の湯川秀樹博士のノーベル物理学賞受賞以来、科学分野では日本人 21 名の研究者がノーベル賞を受賞しています。本展では、研究業績だけでなく幼少期のエピソード等を変え、ノーベル賞受賞者を紹介します。



共催：独立行政法人国立科学博物館
協力：全国科学博物館協議会、(一財) 全国科学博物館振興財団

明石市立天文科学館

〒673-0877 明石市人丸町 2-6 TEL: 078-919-5000
FAX: 078-919-6000 <http://www.amf2.jp/>

〔開館時間〕 9 時 30 分～17 時
(開館入館は 10 時 30 分)

〔休館日〕 月曜日・第 2 火曜日
(祭日・休日と重なる日は閉館し、翌日が休館)、年末年始
※8・9・14 は臨時閉館
※3/11～14 はプラネタリウム吉日
観覧券制

〔観覧料〕 大人 700 円 (高校生以下無料)
〔駐車場〕 2 時間まで 200 円
(以降 1 時間ごとに 100 円)

● 人丸駅(山崎電車) から北へ徒歩 3 分
● 明石駅前(山崎電車) JR から東へ徒歩 15 分